

令和3年度 階層別研修 広報研修  
芸術文化活動拠点の SNS 発信～SNS の利用の基礎・心構え・活用法～

日時 12月14日(火) 14:00～16:30 頃  
会場 産業貿易センタービル 地下1階 B102号会議室

第一部：報道対応について 講師：松本事務局長（15分）

第二部：SNS の活用について

前半（60分）

講師による講義 講師：比田井安浩 様(株式会社プラップジャパン)  
「芸術文化活動拠点の SNS 発信～SNS の利用の基礎・心構え・活用法～」

質疑応答

\*\*\*\*\*

後半（60分）

財団施設で活発に SNS を利用している事例報告（30分）

事例報告：横浜美術館 藤井聡子さん

アーツコミッション・ヨコハマ 里見有祐さん

参加者同士で意見交換：グループトークと発表（25分）

ソーシャルメディア利用に関する指針について／広報チームより（5分）

~~~~~

講師：比田井 安浩 様

株式会社プラップジャパン CS（コミュニケーションサービス）8部 課長

2006年早稲田大学社会科学部卒。2006年プラップジャパン入社。入社以来15年、ベンチャー企業から東証一部上場企業に至るまで、様々な手法でのPRに携わる。現在は、金融やIT、EC、製造分野等幅広い企業のPR・プロモーションおよび危機管理対応、デジタルプロモーションを担当する。カルチャー分野に関しては、過去に東京ミッドタウンの全体プロモーションおよびアートアワード、生誕100年岡本太郎展広報、東京都庭園美術館広報および公式Instagramの企画・立ち上げ・運営、ヨコハマトリエンナーレ2020/2017、DanceDanceDance@YOKOHAMA 2018の広報支援実績を持ち、カルチャー系メディアとのリレーションも強い。

## 第二部：参加者同士で意見交換

### 【1】自己紹介

施設・グループ名、氏名、業務内容

### 【2】SNSの活用状況

SNSの種類(Twitter、Facebook等)

活用状況(フォロワー数、運営体制等)

課題感など

### 【3】講義を受けて

①SNSを利用する目的は？

②今すぐに取り入れたいアクションは？